

# No. 1501

## 新入生気をつけて

— 全国交通安全運動 —

入学シーズンに合わせて春の交通安全運動が4月6日から始まりました。

初日の6日は都内各小学校の入学式。港区の芝浦小学校では入学式のあと教室で交通事故防止を願って黄色い帽子を上級生が新入生にかぶせてあげました。

一方、四谷第三小学校では福田警視総監、婦人警官らが参加して新入生児童と横断歩道の渡り方の訓練をしました。

今年も都内だけで4月9日現在事故件数8447件、119名の死亡事故が発生しています。

交通事故防止に一人一人が気をつけたいものです。

## 捕鯨禁止の波紋

— 千葉・千倉 —

政府は4月5日の閣議で商業捕鯨からの全面撤退を決定しました。

これは米国200カイリ水域内でのわが国の漁船が得る年間約1,300億円の漁獲を優先し、捕鯨の水揚げ130億円を犠牲にしようとするもの。あと2年間の余裕期間はあるものの永い間鯨で暮らして来た人びとへの影響は深刻です。

千葉県で唯一の捕鯨会社を運営する庄司社長は「漁業者の死活問題。政府にもっと頑張って欲しい」と訴えています。

また、千倉町で房総名物の「鯨のタレ」加工業をしている大野さんは「私の所だけでも10人からの人が生活に困ります」と小さな業者の苦しみを話す。

捕獲を認められているミンク鯨、マッコウ鯨は資源的には減少していないのが現状とか。何百年と続いて来た日本の捕鯨。実際に商業捕鯨の再開が困難としても政府は日本の主張を各国に理解してもらうように交渉を継続してほしいものです。